

中村電機工業株式会社（電気機械器具製造業／愛知県）【2019年4月計画認定】

- 車載用抵抗器製造企業として、国内に加えタイ、中国、インド、メキシコに生産拠点をグローバル展開し顧客ニーズに対応。特に国内で軽／普通自動車市場で高いシェアを保有。
- 海外企業との競争激化の中、価格競争力強化に向けて調達部品を内製化。アルミ加工、樹脂成形、電子基板実装等の工程構築を進め、設計から組付までの一貫生産体制を整備。
- 経営力向上計画の認定を受け、海外拠点にて資金調達（クロスボーダーローン）を活用。自動組付装置ラインや成形機等の内製化設備を導入することで、量産体制を整備。

<会社紹介>

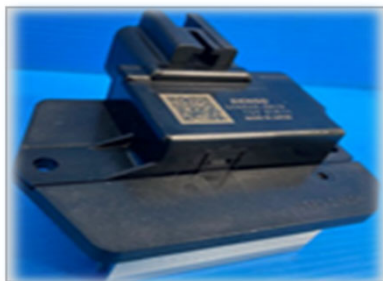
本社外観（犬山市）



自動組み付け装置



ブローファンコントローラ (B L C)



プリント基板実装ライン



<具体的な取組>

- 当初の自社工程である設計／組立に加え、代表者のネットワークを活かした人材獲得、設備投資を積極的に行い、10年弱で段階的に製造工程を拡大。同時に、海外拠点での生産体制を構築。
- 中小企業経営強化税制を積極的に活用し、工程拡大や生産体制整備にかかる設備投資の法人税負担を軽減。海外拠点についても経営力向上計画に含めながら、現地法人にて、運転資金及び設備資金を調達（クロスボーダーローン）。
- 主力製品製造に必要な樹脂とアルミは、インサート成形で一体化、組付は自動機を自社設計し、量産に向け品質安定化と高生産効率を実現。